

中古車販売大手

ビッグモーター 保険金不正請求

修理代水増し 全国で横行か

中古車販売大手ビッグモーター（東京）が自動車保険の保険金請求で不正行為をしていたことが6日、分かった。損害保険各社に事故車両の修理代を水増しして報告していた。外部弁護士調査報告書が不正を認定した。東京海上日動火災保険の関係者によると、報告書は故意に車を傷つける

悪質な事例を含め、不正請求が全国で横行していたことを示唆した。

本来必要のない保険を利用し、等級が余計に下がり、保険料が割高になった契約者がいる可能性がある。東京海上の関係者は共同通信の取材に、契約者への対応を進めるほか、ビッグモーターに対する保険金

返還請求を検討する方針を示した。

不必要な部品交換をしたり、塗装の品質を実際より高く偽ったりしたケースもあった。報告書は不正の背景として、修理を担う現場に無理な目標を押しつけていたことや、上司の裁量による降格処分など不適切な組織運営を指摘。「コンプライアンス（法令順守）意識の鈍麻」や「経営陣に付度するいびつな企業風土」といった厳しい批判も盛り込まれた。

ビッグモーターは5日付で公式ホームページに特別

7/7 (FRI)

京都新聞

調査委員会の報告書を受領したとお知らせを掲載した。報告書は開示せず、不正の件数や金額、手口など概要も明らかにしていない。「板金部門における適切な営業目標の設定」など5項目の再発防止策の提言を受けたことは説明した。

不正行為の疑いが2022年3月ごろ内部告発で浮上。東京海上がサンプル調査したところ33の修理工場で300件超の不正が発覚。ビッグモーターが手続

「車を売るならビッグモーター」のCMで知られる中古車販売大手ビッグモーター（東京）が、自動車保険の保険金請求で不正行為をしていたことを認めた。兼重宏行社長が一代で全国有数のチェーンに成長させたが、最近では車検を巡っても不正が相次ぎ、企業統治の問題が露呈している。

公式ホームページによると、車の年間買い取り台数は「6年連続日本一」で、車

ロインサイド

車検でも不正相次ぐ

ダンスプロデューサーの夏まゆみ（なつ・まゆみ）さんが6月21日、がんのため死去した。61歳。神奈川県出身。葬儀は家族で行った。8月28日に東京都内でお別れの会を開く予定。

米ニューヨークなどでジャズダンスを学んだ後、ダンスグループを結成し、イベントやショーなどに出演した。

きのミスなどと報告したのに対し、損保側は納得せず厳格な調査を求めている。

検も「圧倒的最安値」とう

たう。社長あいさつにあるように、兼重氏は車を必要とする多くの人々の期待に「強烈な努力」で応えることをモットーとしてきた。

だが、現場には必ずみが生じている。宇都宮南店（宇都宮市）は車検で必要な速度計検査を故意に実施せずに58台の車両を合格させたとして、6月27日に関東運輸局から民間車検場の指定を取り消された。同様の車検不正で熊本浜線店（熊本市）も3月に九州運輸局から指定取り消し処分を受け

ら関わり、ダンス指導や演出を担当。宝塚歌劇団やNHK紅白歌合戦のダンスやステージ演出も手がけた。著書に「エースと呼ばれる人は何をしているのか」など。訃報を受け、モーニング娘。をプロデュースしたつんくひさんは、公式ブログで「たくさんの作品と一緒に作れたこと心より誇りに思っております」とコメントした。

新車供給不足などから高騰した中古車の価格はこのところ下落傾向だ。業界関係者によると、現場ではタイヤ交換などを勧める動きが増えているという。

宇治の少年ら3人、傷害容疑で逮捕 宇治署は6日までに、傷害の疑いで、宇治市の会社員の男（16）ら16、18歳の少年3人を逮捕した。

逮捕容疑は共謀して6月13日午後5時半ごろ、宇治市内の河川敷で京都市伏見区の高校1年の男子生徒（15）を殴る蹴るなどしたほか、たばこの火を顔に押しつけたなどの暴行を加えて、全治約1週間のけがを負わせた疑い。同署によると、少年3人と男子生徒は顔見知りで、電話の態度が気にならなかったため現場に呼び出したとみられる。いずれも容疑を否認している。